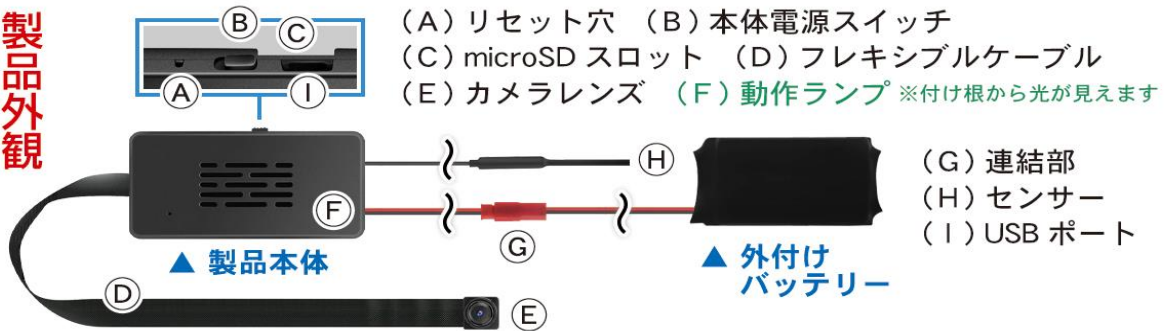


製品外観



注意

- * microSDカードが未挿入・未対応・不良の場合、正常なランプ点灯の確認ができません。
- * 防犯カムカムが推奨しているメーカーまたは防犯カムカム純正のmicroSDカードをご使用ください。
- * 本製品は本体認識機能はございません。microSDカードのデータを確認する際は、microSDカードをPCに直接接続するかアプリ内で直接ご確認ください。
- * 本製品は5GHzには対応しておりません。ルーター通信の際は2.4GHzに接続してください。
- * 本製品はメーカー側の都合により、一部デザインや製品仕様および機能、付属品の内容やランプの点灯色が異なったり等、予告なく変更される場合があります。予めご了承ください。
- * USB差し口やスライドカバーの破損、micro SDカード誤挿入は保証対象外です。
- * Androidを例に説明していきます。iOSでは一部画面構成等が異なる場合があります。

■充電方法

1. 本体と外付けバッテリーの黒赤ケーブル先端の凸凹(G)を接続。
※2つの端子の凸凹を合わせるように接続してください。
端子を曲げたり折ったりしないよう十分にご注意ください。
2. (B)を(C)側へスライド。
3. (F)が青赤点灯→赤点灯→青緑点灯→緑点灯
2. 付属のUSBケーブルを(I)に繋ぎ、ACアダプター(DC-5V 1A/2A)等に接続。
3. 本体通信:(F)が赤緑点灯(充電中)→緑点灯(充電完了)
ルーター通信:(F)が青赤点灯(充電中)→青点灯(充電完了)
※充電はmicro SDカードを抜いた状態で行ってください。
※約4-5時間を目安に充電を行ってください。過充電を避ける為、充電後は本体を取り外してください。

■電源を入れる前に①

【アプリのダウンロード】

本製品を使用するためには、予めスマホ又はタブレットに専用のアプリをダウンロードしておく必要があります。
アプリ上で動画・静止画の撮影やデータ確認、設定の変更が可能になります。

「HDlivecam」アプリをダウンロードする。

App StoreまたはGoogle Playで「HDlivecam」と検索
またはQRコードからダウンロード



HDlivecam



iOS



Android

■電源を入れる前に②

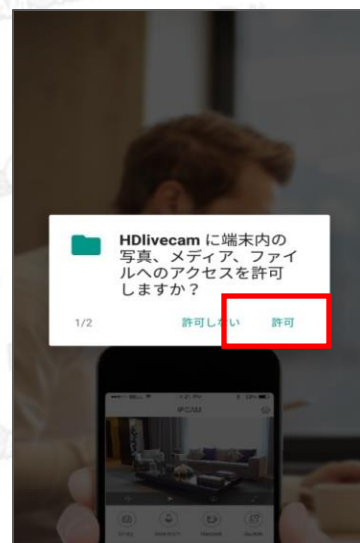
【microSDカードのセット】

充分に容量が空いたmicroSDカード(別売)を(C)に挿入。
※事前に「SDカードの相性について」をご確認ください。
※電源が入った状態でmicroSDカードを抜き差しすると破損やデータ消失が起こる場合があります。その際の補償やデータの復旧はいたしかねますので慎重に行ってください。

■電源を入れる前に③ 【メールアドレス登録】

※アプリの権限内容や表示順は、機種によって異なる場合があります。

1. ダウンロードしたアプリを起動します。
2. 「Appの使用中は許可」または「許可」をタップ。
マイク、位置情報等も「許可」をタップ。



3.一番下にチェック→サインイン→メールアドレスと任意のパスワードを設定する。



■本体電源ON/OFF

- 1.(B)を(C)側へスライド。
- 2.(F)が青赤点灯→赤点灯→青緑点灯→緑点灯
(電源ON/Wi-Fi待機状態)
- 3.(B)を(A)側へスライド。
- 4.(F)が消灯(電源OFF)

■接続方法(本体通信)

- 1.電源ON/Wi-Fi待機状態→スマホのWi-Fi接続設定で「Care-AP・・・」から始まるネットワークに接続。
(本体通信完了)

※Androidはモバイルデータ通信をOFFにしてください。
※接続先が表示されるまで約5分ほどかかる場合があります。表示されない場合は、本体の電源を入れなおすか、本体のリセットを行ってください。



スマホとカメラのWi-Fiを接続(本体通信)する為、インターネット接続が切れます。「インターネット接続なし」と表示されても、本操作に問題はありません。

- 2.アプリを起動します。
- 3.「OK」をタップ



4.画面をタップするとLIVE映像が確認できます。

- ①シーン・・・使用しません
- ②クラウド・・・使用しません
- ③SDカード・・・microSDカードに保存された映像が確認できます。(3ページ参照)
- ④設定・・・設定画面(4ページ参照)



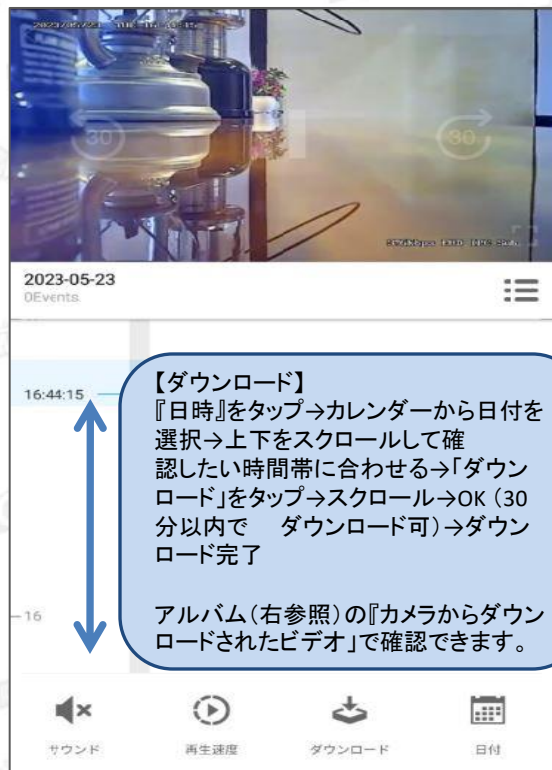
ルーター通信

- 「カメラWi-Fiをセットアップ」をタップし、接続したいWi-Fiを選択、パスワードを入力して完了。(F)が青点灯。
- ※接続完了までに数分かかる場合があります。
- ※接続完了後は、スマホのWi-Fi接続画面の「Care-AP・・・」から始まるネットワークは表示されません。



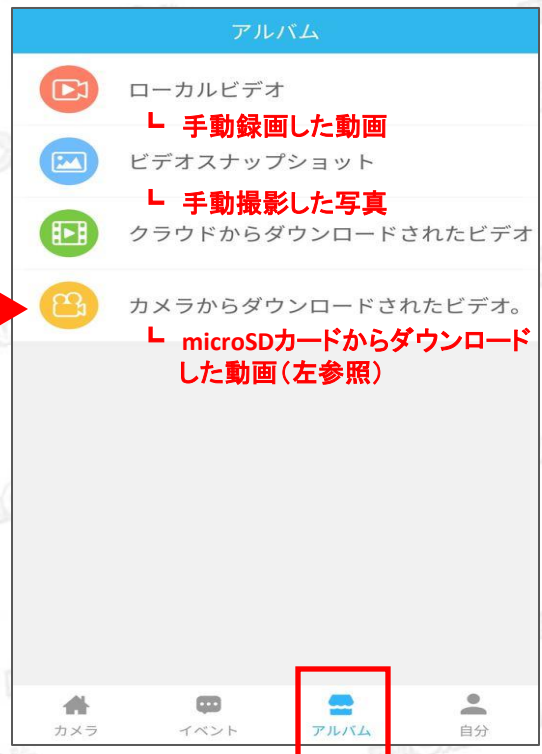
■③SDカード

microSDカードに保存された映像が確認できます。

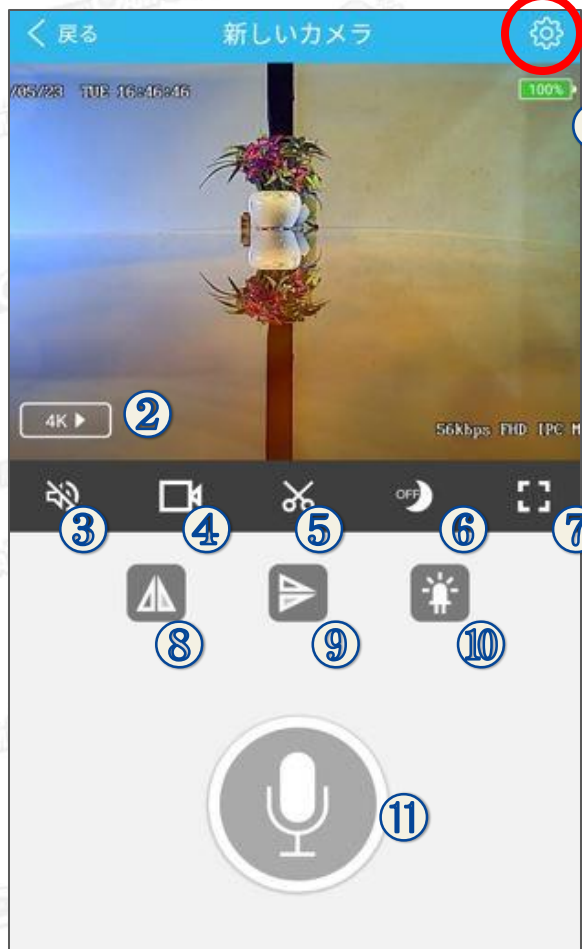


■アルバム

microSDカード以外の保存データが確認できます。



■操作画面



設定(4ページ)へ

- ① バッテリー残量
- ② 画質設定(手動録画時)
4K→1920×1080P 1080P→640×360P
- ③ 音声ON/OFF
手動録画の場合は任意でON/OFFの設定が必要です。
OFFのまま手動録画をすると音声は入りません。
- ④ 動画撮影 開始/停止(手動録画)
※手動録画はmicroSDカードに保存されません。
■アルバム→「ローカルビデオ」に保存されます。
※手動録画の時は画面を閉じると録画は停止します。
SDカードへの録画設定は、4ページの⑧アラート設定/
⑨予約録画設定を行ってください。
- ⑤ 写真撮影 1タップで1枚撮影されます。
※■アルバム→「ビデオスナップショット」に保存されます。
- ⑥ 赤外線 ON/OFF ※ONにすると映像は白黒になります。
- ⑦ フルスクリーン表示
- ⑧/⑨ 上下反転ON/OFF ※⑧⑨どちらを押しても同じです。
- ⑩ 動作ランプ・充電ランプ ON/OFF
※OFFにすると動作の状态が分かりづらくなります。
OFFの状态でも電源が入っていたり充電されている場合がありますので、接続状态等をご確認ください。
- ⑪ 使用しません。

■④ 設定



①カメラのON/OFF

└ OFFにするとカメラを休止します。

②カメラの再起動

③カメラ設定

└カメラ配置・・・カメラの画像が上下逆になっている場合は配置モードを入れ替えてください。

(直立⇄反転)

各項目を選択後、右上の「保存」で設定完了。

└カメラマイク・・・音声のON/OFF

④動作インジケータースイッチ

└動作ランプ・充電ランプ ON/OFF設定

※操作画面の⑩と連動します。

※OFFにすると動作の状態が分かりづらくなります。

OFFの状態でも電源が入っていたり充電されている場合がありますので、接続状況等をご確認ください。

⑤ビジョンIRライトスイッチ

└赤外線ライト 自動/ ON/OFF設定

※操作画面の⑥と連動します。

⑥ビットストリームの選択 ※SDカードへの録画設定です。

└ 4K→1920×1080P 1080P→640×360P

⑦ログを送信

└撮影のログを転送できます。

⑧アラート設定 ※SDカードへの録画設定です。

└動体検知録画の設定

各項目を選択後、右上の「保存」で設定完了。

動き検出・・・ON/OFF

感度・・・高/通常/低

アラート時間・・・開始時間 - 停止時間

繰り返す(毎日/曜日選択)

アラート頻度・・・高/通常/低

サイレン・・・使用しません。

⑨予約録画 ※SDカードへの録画設定です。

予約録画時間の開始時刻と停止時刻を設定できます。

各項目を選択後、右上の「保存」で設定完了。

※予約は2つまで設定できます。

※デフォルトはON 0:00-23:59 (常時録画状態)

⑩SDカード

残量確認やSDカードフォーマットができます。

※フォーマットすると、microSDカード内のデータ全て削除されます。必要なデータは移動してからフォーマットを行ってください。

⑪時刻設定

自動設定ON 「+9:00 Seoul」にすると現在の時刻に設定できます。

自動設定OFFにすると任意の時刻に設定できます。

MEMO

■再生方法

アプリで再生可能です。(3ページ参照)
PCで再生する際はDATファイル対応のVidmore メディアプレーヤー等をご確認ください。

■本体のリセット(初期化)

- 1.電源ON時に(A)を約5秒間長押し
 - 2.(F)が青緑高速点滅→消灯→青赤点灯→赤点灯→
青緑点灯→緑点灯(リセット完了、Wi-Fi待機状態)
- ※不具合がある場合やパスワードが分からなくなった際に
使用します。
※初期化されるまで数分かかる場合があります。
※ルーター通信も解除されます。

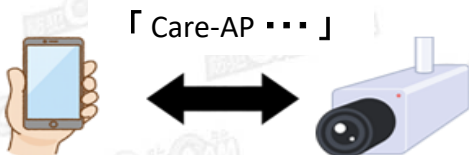
■よくある質問

Q. 動体検知で撮影したがPCで確認すると静止画しか撮れていない。
A. 動体検知設定にすると動画と別に静止画も保存されます。
また、動画はDATファイルの為、通常のメディアプレーヤーでは再生できません。Vidmore メディアプレーヤーにて再生してください。

■本体通信とルーター通信の違い

《《本体通信》》

「Care-AP・・・」から始まるネットワークに接続し、カメラとスマホを直接接続することです。
※あくまでもWi-Fiの有効範囲内での操作となります。



《《ルーター通信》》

無線LANルーターを仲介して接続することで、無線LANルーターの有効範囲外でも、3G・4G・LTE回線で遠隔操作をすることができます。
※アプリ上で接続したネットワークをスマホにも一度接続していただく必要があります。
※ルーター通信の場合は「Care-AP・・・」から始まるネットワークは表示されません。

